

2019年度第1回（第29回）

日本プロセス化学会東四国地区フォーラムセミナー

主催 日本プロセス化学会 東四国地区フォーラム

1. 「葉状体形成促進因子サルーシンの合成と実応用」
山本 博文 先生（徳島文理大学）
2. 「新たな医療価値を届けるスペシャリティカンパニー」
武政 栄治 先生（富士製薬工業(株)）

日時：2019年6月15日（土）14時～16時15分

場所：徳島大学薬学部（蔵本キャンパス）第一講義室

若手研究者、院生、学生を対象とした講演会で、プロセス化学の醍醐味、重要性を学ぶ会です。多くの大学院生、学部学生、教職員ならびに企業の研究者のご来聴を歓迎します。講演会の後、講師の先生とフォーラム幹事を交えた懇親会（16時30分～18時：一般1000円、学生500円）を行います。奮ってご参加下さい。また懇親会時に行うポスター発表を15件程度【先着順】受け付けますので、発表をご希望される方は事前にお申し込みください。

連絡先：角田鉄人（幹事：徳島文理大学教授）E-Mail: tsunoda@ph.bunri-u.ac.jp

代表幹事：宍戸宏造（徳島大学名誉教授）

幹事：安芸晋治（大塚製薬）、石川文博（伏見製薬所）、小池晴夫（徳島文理大学）、
笹岡三千雄（ラベニール 3000）、外輪健一郎（京都大学）、角田鉄人（徳島文理大学）、
難波康祐（徳島大学）、増井義之（シオノギファーマ）、南川典昭（徳島大学）、
三好徳和（徳島大学）